

# 有斐閣 新刊案内

2022  
10

現代の担保法

行政法論議の諸相《行政法研究第9巻》

災害法

ここからはじめる国際法

観光経済学

コロナ禍における政府支出のあり方と日本の財政《財政研究第18巻》

はじめての流通 新版

地域プラットフォームの論理

法と感情《法哲学年報2021》

民商法雑誌 第158巻第4号《2022年10月号》


法学教室10月号《第505号》

ジュリスト10月号《第1576号》

表示価格は税込です。

予価・内容は変更になる場合があります。

since 1877

 有斐閣

かど きよ え どうがうちひろ と やまもとかずひこ おきの まさみ  
角 紀代恵・道垣内弘人・山本和彦・沖野眞已 編

立教大学名誉教授・専修大学教授・一橋大学教授・東京大学教授

# 現代の担保法

A5判上製カバー付  
792頁

●11,000円(税込)  
978-4-641-13899-5

進展著しい現在の取引社会において、担保はいかなる機能を有しているのか。担保法の専門家が結集。理論と実務の両面から、新しい切り口で、担保法をめぐる問題状況を描き出す。担保法学を牽引してこられた米倉明・東京大学名誉教授の米寿を祝賀し献呈する論文集。

《主な目次》

**第1編 担保とは何か**

債権者平等の原則と担保……………小淵太郎  
 責任財産分離の手法……………森田 果  
 担保の経済効果……………小塚莊一郎  
 先取特権制度の意義と機能 — 民法上の一般先取特権、動産先取特権に限定して……………沖野眞已  
 約定担保の機能……………道垣内弘人  
 相殺の担保的機能の基礎理論 — 相殺期待と牽連性……………岩川隆嗣  
 担保としての性質決定・再構成……………垣内秀介  
 担保と信託……………角 紀代恵  
 担保と権利濫用 — 宇奈月温泉事件の再考……………大村敦志  
 フィンテックと担保……………小出 篤  
 消費者と担保……………河上正二

**第2編 担保の目的財産**

担保目的物としての金銭……………井上 聡  
 普通預金担保における口座開設銀行の利益……………藤澤治奈  
 「電子化された有価証券」を目的とする担保……………中田裕康  
 暗号資産の担保……………森下哲朗  
 知的財産の担保化……………倉持喜史  
 事業担保の意義と制度設計……………佐藤正謙  
 包括担保権の創設と手続法上の諸問題……………山本和彦

**第3編 融資形態と担保**

銀行と担保……………浅田 隆  
 商社金融 — 我が国特有の金融手法の盛衰と動産担保手段が果たした役割……………小林一郎  
 買収ファイナンス（アキュイジション・ファイナンス）……………末廣裕亮  
 米国のDIPファイナンスと日本への示唆 — 制度論の観点から……………大川友宏  
 プロジェクトファイナンス……………村上祐亮  
 航空機ファイナンス — 日本型オペレーティング・リース取引を中心に……………中島悠助  
 船舶ファイナンス……………瀬野克久  
 特定の資産を引き当てにする社債 — 担保付社債、カバードボンド、信託社債……………水野 大  
 担保取引の機能と比較した証券化取引の機能……………有吉尚哉

**第4編 各種の担保の課題**

下請負人の注文者に対する建築請負報酬債権を被担保債権とする民事留置権の成否  
 — 所有者と債務者の異なる類型における物と債権の牽連性について……………伊室亜希子  
 先取特権の現代的課題 — マンション管理費を確保するための立法論の試み……………大山和寿  
 質物の使用収益と利息の請求からみた不動産質の性質……………関 武志  
 集合動産譲渡担保の目的物の管理……………粟田口太郎  
 ファイナンス・リースと契約の法性決定 — 購入代金担保への未履行双務契約  
 解除制度の適用を素材として……………森田 修  
 債務者の担保価値維持義務 — 立法の方向性……………山下純司  
 担保の価値増加と第三者の負担……………菱田雄郷  
 倒産手続において担保権者に保障されるべき価値……………松下淳一  
 倒産手続における相殺権……………水元宏典

しおの ひろし  
塩野 宏 著  
東京大学名誉教授

# 行政法論議の諸相

行政法研究第九巻

A5判上製箱入  
550頁  
予価11,000円(税込)  
978-4-641-22830-6

つねに学界をリードし、行政法学の発展に尽くすとともに、法制度の設計にも貢献してきた著者の、10年ぶりの論文集。第八巻『行政法概念の諸相』公刊後に執筆された論文、講演、インタビューとともに、既刊の論文集に収録されていない論文等を精選して纏めた。

《主な目次》

- 第一部 行政法序論 I 法と科学技術／II 法学と工学の関係——その共通性(同質性)と異質性／III 最近の行政改革：行政スタイルの変革／IV 立法による行政の変革と公法学〔インタビュー〕
- 第二部 行政過程とその統制 I 日本の行政過程の特色——大学設置認可過程(平成二四年)を素材として／II 核燃料サイクルを中心とする原子力法制の特色／III 行政手続法制定への途〔I 近代国家にふさわしい行政手続を／2 行政手続法の制定について〕／IV 情報公開法制定過程について〔座談会〕／V 行政事件訴訟〔1 ココム訴訟の問題点——主として行政法的側面からみた／2 原子力法の手続における裁判所の役割と活動／3 行政事件訴訟法大改正〔インタビュー〕〕
- 第三部 行政組織 I 行政法学から見た日本学士院／II 第三者機関の役割——行政苦情救済推進会議の一員として／III 制度立案を担う審議会のメカニズム〔インタビュー〕／IV 地方公務員法制の顔
- 第四部 地方自治 I 憲法と地方自治／II 比較地方自治制度雑感／III 地方分権〔1 地方分権論議覚え書き／2 地方分権と受け皿論／3 これからの地方分権を考える〕／IV 地方自治散策〔1 分権時代の基本法／2 地方政府の標準装備／3 鈴木俊一氏の遺産／4 枠組み法雑感／5 法令用語雑感／6 地方自治法の条文散策／7 「行政実例集」の今昔〕
- 第五部 放送法制 I 証言を基に読みとく放送制度〔インタビュー〕／II 災害・放送・地方公共団体

## 災害法の体系を描く

(10月下旬発売予定)

おほしよういち はらだひろき たしろこうき どい つばさ のだ たかし おおわきしげあき まつと ひろし いいまじゅん こ  
大橋洋一 編 原田大樹・田代滉貴・土井 翼・野田 崇・大脇成昭・松戸 浩・飯島淳子 著  
学習院大学教授 京都大学教授・岡山大学准教授・一橋大学准教授・関西学院大学教授・九州大学教授・立教大学教授・東北大学教授

# 災 害 法

A5判上製力バー付  
390頁  
予価6,160円(税込)  
978-4-641-22873-3

豪雨、土砂崩れ、地震などによる災害が多発し、行政による対策の重要性が増すとともに、災害法研究への要請も高まっている。鋭敏の研究者が、多数の法律から成る災害法を、法運用や事実上の現象にも目配りして、体系的に整理・解題。リーガルスキームを明らかにする。

《主な目次》

- 序論 災害法の特徴と法体系(大橋洋一)
- I 原子力発電と法(原田大樹)
- II 土砂災害と法(大橋洋一)
- III 豪雨災害と法(田代滉貴)
- IV 大規模地震と法(土井 翼)
- V 都市整備と法(野田 崇)
- VI 避難・救助と法(大脇成昭)
- VII 防災組織と法(松戸 浩)
- VIII 地方公共団体と法(飯島淳子)

## 身近なテーマから国際法を考えよう

(10月下旬発売予定)

さとうよしあき いしがきともあき こばやしともひこ さかまきしずか  
佐藤義明・石垣友明・小林友彦・坂巻静佳 著

成蹊大学教授・在アメリカ合衆国日本国大使館公使・小樽商科大学教授・静岡県立大学准教授

# ここからはじめる国際法

事例から考える国際社会と日本の関わり

四六判並製カバー付  
270頁  
予価2,200円(税込)  
978-4-641-04691-7

身近な生活とは関わりが薄いと思いがちな国際法を、最新のニュースや写真・図表を取り掛かりとして解説。国際法が自分の住む社会と具体的にどう関係しているのかを意識して、正確に学ぶことで、自分と自国の行動が国際社会でどういう評価を受けるか適切に理解できる。

### 《主な目次》

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 第1章 国際法のダイナミズム    | 第9章 海洋法          |
| 第2章 国家とその基本的権利と義務 | 第10章 空と宇宙の国際法    |
| 第3章 国際法の法源        | 第11章 国際経済法       |
| 第4章 外交と国際法        | 第12章 国際環境法       |
| 第5章 国際義務の履行確保     | 第13章 国際人権・難民法    |
| 第6章 国際紛争処理        | 第14章 安全保障        |
| 第7章 国際法と国内法の関係    | 第15章 軍縮・軍備管理・不拡散 |
| 第8章 領土と国際法        | 第16章 武力紛争法       |

## 観光をデータの視点から見直そう！

(10月中旬発売予定)

やまうちひろたか やまもとふみかど やまさきしげお かわくちあきこ  
山内弘隆・山本史門・山崎茂雄・川口明子 編

一橋大学名誉教授・野村総研エキスパート職・福井県立大学教授・株式会社サバーバイリサーチセンター主任研究員

# 観光経済学

理論とデータで学ぶ

A5判並製カバー付  
340頁  
予価3,190円(税込)  
978-4-641-16607-3

「観光」という行動をデータから経済学的に捉える1冊。観光のあり方が問われる今こそ必要になる理論を、豊富な事例と第一線の専門家の解説でわかりやすく体系化。観光のニュースタンドアードを提供します。経済学のサブテキストとしても最適。

### 《主な目次》

- 序章 観光経済学を学ぶにあたって——留意すべき観光の特異性
- 第1部 基礎理論
- 第1章 需要分析——人を観光に向かわせるもの 第2章 供給分析——観光の産業・経済構造 第3章 価格理論——値段設定の背後にあるもの
- 第2部 観光産業
- 第4章 仲介業——空間を超える取引ツール 第5章 ホテル・観光施設——変わりゆく「ステイ」の姿 第6章 観光と交通——経済学的視点からみる基本的性質
- 第3部 地域政策と観光
- 第7章 観光と地域振興——地域へのインパクトを分析する 第8章 観光振興における財源——負担と受益の制度設計
- 第4部 統計・実証
- 第9章 観光統計——旅行者の人数や消費を数字で把握しよう 第10章 旅行・観光サテライト勘定——旅行消費と観光供給の全体像を記録 第11章 地域の観光統計——都道府県ごとの観光実態をどう捉えるか 第12章 産業連関分析——経済波及効果の分析 補論 実証分析に向けて——プロモーションの検討を例に
- 終章 パンデミックと観光——新型コロナウイルス流行からの分析

にほんざいせいがかい

日本財政学会 編

日本財政学会

# コロナ禍における政府支出のあり方と日本の財政

A 5判上製力バー付  
250頁

●5,500円(税込)

978-4-641-49987-4

第78回大会シンポジウム「コロナ禍における政府支出のあり方と日本の財政」、代表的な財政学者による学会の最先端と課題を指し示す特別寄稿論文、選りすぐりの投稿論文を収め、財政と財政学の今日的課題を明らかにする。

《主な目次》

第Ⅰ部 現代財政の課題

1. シンポジウム — コロナ禍における政府支出のあり方と日本の財政
2. 現代財政学の到達点と課題 — スウェーデンにおける地方税の変容 (馬場義久)

第Ⅱ部 研究論文

1. 日本における公的部門・民間部門の教育支出と相互依存関係の検証 (宮錦三樹・木村真樹)
2. アメリカ・カンザス州の2010年代の所得税改革 (松井克明)
3. COVID-19の感染状況と被害が地価に与える影響の実証分析 (香澤隆司・赤井伸郎・竹本亨)
4. 租税競争をめぐる新たな展開 (西村拓哉)
5. 年齢階級別における限界的消費税改革と低所得者指標 (田代 歩)
6. ミード報告の歴史性 (安永 雅)

## 有斐閣ストウディア

(10月中旬発売予定)

ちえ よんぶん はら よりとし あずま のぶかず  
崔 容熏・原 頼利・東 伸一 著

同志社大学教授・明治大学教授・青山学院大学教授

# はじめての流通 新版

A 5判並製力バー付  
306頁

予価2,200円(税込)

978-4-641-15103-1

複雑で捉えにくい流通を楽しく学べる入門テキストを全面的に刷新。図表や本文に最新データを反映するとともに、章冒頭のケースについても事例の差し替えや内容のアップデートを大幅に行い、よりわかりやすく実感をもって理解できるように説明する。

《主な目次》

- |      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 序章   | 流通をなぜ学ぶのだろうか                      |
| 第1章  | 流通の役割とは何だろうか                      |
| 第2章  | 小売業の役割：商品を買う場を提供する                |
| 第3章  | 小売フォーマットと小売店舗形態：商品を買う場の形          |
| 第4章  | プライベート・ブランドの展開：PBの意味を考える          |
| 第5章  | 卸売業の役割：生産者と小売業者をつなぐ               |
| 第6章  | マーケティング・チャネルの役割：メーカーはいかに製品を売り込むのか |
| 第7章  | 情報技術の発達と流通：情報技術はいかに流通を変えるのか       |
| 第8章  | 物流の役割：モノの流れを設計する                  |
| 第9章  | グローバル流通：日本の流通はいかに世界に向き合うのか        |
| 第10章 | サービス財の流通：サービスと流通を考える              |
| 第11章 | 産業財の流通：ビジネスの現場でのやりとりをとらえる         |
| 第12章 | 流通政策とまちづくり：その過去、現在、近未来について考える     |

## 地域の持続的発展には何が必要なのか

(10月上旬発売予定)

なが お まさのぶ や まさきよしひろ や きとしあき  
長尾雅信・山崎義広・八木敏昭 著

新潟大学准教授・駿河台大学准教授・新潟大学産学官連携研究員、八箇の会共同代表、SC地域づくり研究所所長

# 地域プラットフォームの論理

プレイス・ブランディングに向けて

A5判並製カバー付  
192頁

●2,970円(税込)

978-4-641-16606-6

地域はいかにして持続的に発展できるのか。地域プラットフォームのあり方について、理論的整理とケース分析をもとにして明らかにし、その実像に迫る。内発的な発展をめざして、多様な取り組みを実施している各地域の姿を描き出し、新たな方向性を指し示す待望作。

### 《主な目次》

- 第1章 地域プラットフォームとは何か——地域の持続的発展に向けて
- 第2章 地域プラットフォームをめぐる理論
- 第3章 外からの人材を受け入れ、地域を変えていく——中山間地域の新潟・小千谷における取り組み
- 第4章 アクターの織りなす地域活動と地域間のプレイス・ブランディング——新潟・三条市と福島・貝見町をつなぐ八十里越
- 第5章 個のアクターによる価値創造活動——地域おこし協力隊の分析とNPO法人SOMAのケース
- 第6章 地域プラットフォームのライフサイクル・モデル——産学官連携体・岩手ネットワークシステム(INS)の挑戦
- 第7章 地域プラットフォームの伝播——ミーム概念によるTOLIC、KNS、TMSのケース分析
- 第8章 地域プラットフォームとプレイス・ブランディングの構図

## 法哲学年報2021

(10月下旬発売予定)

にほんほうてつがっかい

日本法哲学会 編

# 法と感情

A5判並製

236頁

予価4,180円(税込)

978-4-641-12638-1

### 《主な目次》

- 統一テーマ「法と感情」
- 提題趣旨——法の淵源としての感情の探求(橋本祐子)
- 法感情・承認説・正統性(菅原寧格)
- 感情史研究の射程——ナチ体制における「感情政治」と感情的発話(小野寺拓也)
- リアリズム法学における〈感情〉の意義——法学的解釈(椎名智彦)
- 「法と文学」から見た感情(小林史明)
- フェミニズム法理論と感情:「法外な感情」を手がかりに(池田弘乃)
- 現代人類学からの「法と感情」へのアプローチ(山崎吾郎)
- コメント①/法も理性も感情の亜種(住吉雅美)
- コメント②/「法と感情」が問いかけるもの——全体的に、そして個別的に(中山竜一)

論争する法哲学(書評) / ワークショップ概要 / 投稿論文

竹田 省・末川 博 創刊

# 民商法雑誌

第158巻 第4号 (2022年10月号)

A5判並製  
266頁  
●3,960円(税込)  
(本体3,600円)

## 《論説》

共同不法行為・競合的不法行為論

—建設アスベスト訴訟最高裁判決を機縁として……………大塚 直  
口頭弁論終了後の承継人に対する執行力の拡張

—既判力の作用否定説を受けた考察(2・完)……………八田卓也

コーポレート・ガバナンスにおける機関投資家の役割と会社法・金融商品取引法の課題

—インデックス・ファンドを中心に(2・完)……………飯田秀敏

## 《特別企画》法解釈の方法論II

知的財産権訴訟における法解釈……………高部真規子

## 《判例批評, 労働・社会保障判例紹介, 家事裁判例紹介》

判例批評……………古賀政治/中原茂樹

労働・社会保障判例紹介……………平木健太郎/雨夜真規子

家事裁判例紹介……………小賀野晶一

## 《資料と紹介》

債権等の消滅時効(時効期間・起算点)(3・完) — 債権法改正立法資料集成(9)……………米倉暢大

竹田省・末川博創刊

# 民商法雑誌

## DVD

民商法に関する研究・実務に役立つ情報を多数掲載する『民商法雑誌』。1巻1号(1935年1月1日号)～150巻6号(2014年9月15日号)の849冊と臨時増刊号6冊の合計855冊がDVDとなりました。

### 特長

- \* 1巻1号(1935年1月1日号)～150巻6号(2014年9月15日号)の849冊と臨時増刊号6冊の合計855冊に掲載された約11,300件の記事を掲載。
- \* PDFの採用により、版面そのままを参照・印刷可能。
- \* 記事検索では、巻号頁、著者名、発行年、記事名検索、任意語検索など多彩な検索方法を装備。
- \* 判例検索では、裁判所、事件番号、裁判日付、法令条文による検索が可能。



Windows 11/10/8.1/7 対応

民商法雑誌DVD  
「民商法雑誌」1巻1号～150巻6号  
「臨時増刊号」6冊  
価格132,000円(税込)

発行/著作権者 株式会社 有斐閣 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 <http://www.yuhikaku.co.jp/>

●民商法雑誌DVDは直接販売商品です。小社ウェブサイト(デジタルコンテンツ>DVD-ROM商品)から購入申込書を出力のうえ、FAXにてお申し込み下さい。



2022.  
10 Oct.  
No.505

# 法学教室

MAGAZINE FOR LAW STUDENTS

9月28日発売  
B5判  
定価1,650円  
(本体1,500円)

## 特集1 社会問題にチャレンジする行政法

### I 適切な行政過程とはどのようなものか

●赤間 聡

### II 情報公開とプライバシー●安田理恵

### III 国家賠償制度の役割●津田智成

### IV 大規模プロジェクトにおける利害対立とその調整●西田幸介

### V 地方自治という場での外国人住民

●原島良成

## 特集2 手続法の学び方

— 民訴と刑訴の対話から

●伊藤 隼・川島享祐

巻頭言●神作裕之

法学のアンブレ●村西良太

法学を旅する●藤岡祐治

## 〈判例クローズアップ〉

「飲食店に対する時短命令の違法性と国賠法(東京地裁令和4年5月16日判決)」

●友岡史仁

憲法事例分析の技法●堀口悟郎

行政法教室—トピックで学ぶ●大橋真由美

商法総則・商行為法の現代化に向けて

●高橋美加

流れをつかむ民事訴訟法●笠井正俊

刑法総論の基礎にあるもの●安田拓人

検察実務から学ぶ刑事手続の基礎(新連載)

●唐木智規・煙山 明

憲法●江原勝行／行政法●鶴澤 剛

民法●池田雅則／商法●久保大作

民訴法●林 昭一／刑法●井上宜裕

刑訴法●中島 宏

## 〈判例セレクトMonthly〉

憲・行・民・商・刑・刑訴／計7件

# ジュリスト

No.1576 10月号

定価1,760円  
(本体1,600円)

発売  
9月24日  
B5判

## 特集・スタートアップと新規上場の法的問題

〔座談会〕スタートアップ投資をめぐる  
法的諸問題……………宍戸善一・植波剣吾・

得津 晶・水島 淳

特集にあたって……………宍戸善一

スタートアップ投資と投資契約  
— 会社・経営株主の株式買取

義務の合理性……………松尾健一

スタートアップ投資と株主間契約…田中 亘

スタートアップ投資・新規上場と  
種類株式……………白井正和

上場手法の多様化と課題— IPO・ダイレクト  
リスティング・SPAC……………飯田秀総

海外投資家へのアクセスを伴う  
上場について……………熊谷真和・五島隆文

## 〈連載〉

サステナビリティの杜⑨・完

……………日本経済団体連合会  
実践 知財法務⑫「AIと知的財産権」

……………福岡真之介

新・改正会社法セミナー⑩・完

「社債(2)・その他」

……………藤田友敬・大島輝秋(ゲスト)・

澤口 実・三瓶裕喜・田中 亘・

長谷川顕史・松井智子

新技術と法の未来⑧「脱炭素社会と水素技術」

……………小塚莊一郎・大平英二・高村ゆかり・

友岡史仁・松平定之

## 〈時論〉

「立法不作為の救済手段としての確認訴訟

— 最高裁令和4年5月25日大法廷判決

(国民審査権訴訟)をめぐる」……………興津征雄

「証券会社の従業員が内部情報を

「その者の職務に関し知った」とされた事例」

— 最三小決令和4年2月25日…萬澤陽子